

は
が

「お弁当を乗せて…」さあ、出発!

会議では、「留守の時は、ちゃんと食べてもらえたか…と家に帰ってから心配しとる」「家を間違わんように、注意して配つとるで。目印でもあったら便利やけど、ええ方法がないかな」など、メンバーの皆さんの日頃の想いを聞くことができました。

会議の後半には、警察の方を招き、シートベルトの大切さ、雪道や坂道での注意点など安全運転について研修を行いました。



「にこにこクラブ」の連絡会

「ちゃんと食べてもらえたかな」



仲間の輪が広がり、今では29名に多くの男性が参加しているグループです

にこにこクラブでは、毎回活動前にメンバー同士が話し合つて、その日の配達先を決め、道や家を教え合います。また、自分たちで知り合いに声をかけ、仲間づくりをするなど、自主的に取り組まれています。

今回の会議を通じ、ボランティアは「町や人を心配し、思いやる気持ち」に支えられていると、改めて感じました。

これからも、安全運転でよろしくお願いします。

(波賀支部 草田希望)

ち
くさ

「わくわく」は、ひらがな、漢字どっちがいいかな



話を湧かそう!

千種支部かわら版づくり

現在社協では、支部社協の要である地域福祉推進委員会で「支部社協かわら版」づくりに取り組んでいます。

千種支部では、2月16日(木)と28日(火)、かわら版の作成にあたって編集委員会を開き、かわら版の名称や3月15日発行の創刊号の掲載記事について検討しました。

地域福祉推進委員等が提案した記事について、職員だけでなく、編集委員にも取材や原稿書きなど、大いにかかわっていただきました。

「読んでわくわくするような、ほんで元気が湧くようなかわら版にしたいなあ」と堂場政彦委員長。

『わく!湧く!ちくさ』と名付けられた千種だけのかわら版です。読んで、そしてご意見をきかせてください。

(千種支部 小原志のぶ)

赤い羽根共同募金協力事業所
(株)プラントリイさんを取材中の金本委員